

# 令和元年度事業報告

## I 事業期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

## II 事業の成果

1. 法人独自の活動と部会(4部会)の活動を積極的に行うとともに、「じゃらん・じゃらん café」を開催し、会員の親睦と市民との交流、連携の機会を提供した。

- ① 総会記念講演会…青森県警察本部長を講師に、一般の市民にも公開して講演会を開催した。
- ② トークショー…トシ・カプチーノさん(ニューヨーク在住、演劇・舞台評論家)を迎え、トークショーを開催。性別や年齢、SOGI(性のありよう)に関わらず、自分らしく生きることの大切さを考える機会を提供した。
- ③ 青森市男女共同参画推進月間事業…ピンクリボンキャンペーンを開催、インナーパークに竹浪比呂央ねぶた研究所制作「ピンクリボンねぶた」を初めて展示したほか、幼稚園・保育園と連携し、園児による絵を新町アートパネルとインナーパークに展示した。
- ④ カダールフェスタ(市民活動企画展)…全部会が男女共同参画の視点で企画運営した。(部会の活動報告参照)
- ⑤ 働く母親応援と子どもの生活自立支援事業…指定管理者の当会が助成金事業として開催、関係機関との連携を図り、働く母親を応援することで女性の家事負担の現状を見直す機会とした。
- ⑥ パープル&オレンジ(W)リボン事業…女性への暴力をなくす運動のシンボル、パープルリボンと子どもへの暴力防止のシンボル、オレンジリボンのWリボンねぶたを制作、指定管理者としてカダールのインナーパークに展示し、点灯式を行った。パープルリボンバッジを増産、普及活動を積極的に行い防止の啓発に努めた。
- ⑦ 東青地域男女共同参画ネットワーク事業…東青地域の団体及び各市町村の担当職員と合同で男女共同参画の推進とネットワーク事業のあり方について検討会や学習会を開催、共に学ぶことで交流と連携を深めた。
- ⑧ 日本女性会議 2019 in さの…台風19号による被害のため中止。
- ⑨ ピンクリボン事業…カダール月間事業及びねぶた祭りや青森ドラックストアショーでの乳がん検診啓発のほか、一昨年からの継続事業として青森銀行へ出向き体験ブースを設置、出前講座として啓発活動を行った。また、新聞やテレビ、ラジオなど、メディアを通しての情報発信活動を企業や団体と連携して活発に行った。  
他に「ピンクリボンイベント～笑顔のために～」においてトークセッションとコンサートを行い、これまでの活動を振り返るとともに乳がん検診の大切さを発信した。  
初の連携事業としては、ラインメール青森FCのイベントにも参加し、当法人のピンクリボングッズを配布した。
- ⑩ 他団体との連携…各事業開催にあたり、多くの団体・個人の皆様と連携・交流を行った。
- ⑪ ホームページやフェイスブックに会報や事業の予告などを掲載し、広く周知した。
- ⑫ 講師派遣依頼や審議会委員等の推薦依頼を受け、会員の自薦を含め依頼機関に推薦した。
- ⑬ 関係機関や団体・企業等の依頼で講演活動を行い、交流や連携を図った。
- ⑭ 総務委員会を中心に作成した会報を4回発行、会員への情報提供のほか外部への情報発信と普及・啓発を行った。
- ⑮ 青森ケーブルテレビにおいて情報番組の制作を担当。毎月、最新の情報を発信した。

2. 「青森市男女共同参画プラザ」「青森市働く女性の家」の指定管理者(平成29年4月1日～令和4年3月31日)として両館を管理運営、3年目を終え事業報告書を青森市に提出した。

- ① 指定管理者業務遂行のため15人と雇用契約を結び、事業運営部門と施設管理部門を総合し管理運営を行った。

\* 詳細は令和元年度「青森市男女共同参画プラザ事業報告書」「青森市働く女性の家事業報告書」に明記

## 3. その他の事業

- ① 管理・委託業務事業
- ② 出版事業
- ③ イベント企画・運営事業  
上記の事業は行わなかった。